

第14回 日本製薬医学会年次総会 演題用紙

部門	Schedule
教育MSL	28 th July 13:00 -14:30
テーマ	MA/MSLの皆さんへ：『製薬医学入門』解説
責任者	安藤 博司 (ジェンマブ株式会社)

座長：内田一郎、安藤博司

タイトル		演者	タイトル
製薬医学入門：概説	20min	芹生卓 (APCER Life Sciences / 京都薬科大学)	
製薬医学入門：薬事戦略を学ぶ	20min	西野潤一 (大塚製薬株式会社薬事部)	
製薬医学入門：MA/MSLを学ぶ	20min	向井陽美 (モデルナ・ジャパン株式会社 メディカルアフェアーズ本部)	
製薬医学入門：薬価・医療経済を学ぶ	20min	TBD	
全体討論	10min		

【背景】

日本の製薬企業におけるMedical Affairs（医学本部）部門の業務範囲は各社で大きく異なるが、傾向として、市販後の情報提供・市販後臨床研究・インサイト収集に集中した役割から、開発計画への参画・臨床試験サポート・薬事戦略へのインプット・薬価対応へのサポート・Dxの実践等、製品・サービスのLCM全般へ広がりつつある。

また近年、MA/MSL組織の人員増強・再構築が各社で精力的に行われており、業務の専門化・細分化が進んでいる。それに伴い、自分の担当範囲を超えた幅広い業務に対する知識の習得と、知識を統合した製薬医学の実践が求められている。

「製薬医学入門」は系統的な知識を習得できる入門書であり、MA/MSLにおける本書の有効活用が期待される。

【目的】

本書の編集者・著者から、MA/MSL部員を対象に、各章トピックについて解説いただき、「製薬医学入門」の有効活用について、理解を深める

【各セッションの発表内容】

- 各章のトピックス（強調したかった部分）
- 今後の展望（どのような変化が予想されるか？）
- MA/MSL部員への期待・メッセージ